



平成 23 年度 IFA 月が丘幼稚園サッカースクール

写真館

開催期間：4月26日～3月9日 金曜日 年間34回

会場：月が丘幼稚園 園庭及びホール

主旨：身体を動かすこと、遊ぶことが大好きな子どもたちにボール遊びボール蹴りの楽しさを身近に味わえる機会を定期的に提供し、心身の健全な発育発達を図る

主催：社団法人岩手県サッカー協会 *今年で7年目(平成16年11月開校)

協力：月が丘幼稚園

参加者数：45名 *5/6現在、月が丘幼稚園児を中心に、地域の子どもたち(希望者)が参加

年中クラス 14:15~15:00 14名

年長クラス 15:10~16:00 20名

小1・小2合同クラス 16:10~17:10 11名

指導スタッフ：下村啓司(月が丘幼稚園 副園長・幼児体育指導者)

鎌澤和之(JFA公認キッズリーダーインストラクター)

伊藤遼太郎(JFA公認キッズリーダー)ほか

【5月6日 開校式の様子】



県協会 嶋専務理事よりごあいさつ

【活動の様子】



【活動をスタートするにあたって】

◆スクール責任者： 下村啓司（月が丘幼稚園 副園長）

「一つのボールを追いかける」・「みんなと一緒にボールを蹴る」
とっても楽しいと思います。これから身体を一杯動かして、
みんなと楽しくサッカーをしましょう。

保護者の皆様、これから一年間、スタッフ一同、子どもの発達に即した
指導に心がけ、心身ともに健やかに成長していけるように、スクールを
進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

<スクール立ち上げの背景>

月が丘幼稚園では、昭和 54 年から幼児体育を保育の中に取り入れて、その指導の一つとして幼児サッカーを行っており、以来約 30 年 釜石南幼稚園との幼児サッカー交流を続けている歴史があります（県サッカー協会からも表彰されています）。

岩手県サッカー協会も、2004 年から JFA キッズプログラムの「モデル FA」に選定され、「太陽と友達になろう！」をスローガンに、幼児年代のサッカー普及事業をスタートしました。

そんな双方の主旨とタイミングが合い、月が丘幼稚園の協力もあり、施設をお借りして副園長ならびに県サッカー協会からスタッフを派遣して、現在までスクール活動をしております。